

## 第 回ビブリオバトル in 中学校 実施要項

1 日時 月 日 ( 曜日) 文化祭二日目 午前最初のプログラム

2 場所 中学校体育館

3 参加者 各クラス チャンプ1名×11クラス 名

### 4 役割

チャンプ指導・パソコン準備 ( )

図書委員(集計)指導・集計用紙準備 ( )

図書委員指導・司会者台本・クジ作成 ( )

### 5 当日までの予定

月 日までに各クラス国語の時間に、チャンプ本を決定する。  
各クラスで国語の時間に当日のルールを説明する。

月 日放課後 各クラスチャンプ と 図書委員は 図書室に集合。  
当日発表に向けて指導と練習。

### 6 文化祭当日の動き

朝 パソコン・プロジェクター(各2台)・机・イス等準備 (配置図は9参照)

① 司会者からビブリオバトル・ルール説明(ルールは8参照)

② バトラー(参加者)紹介

③ バトラー発表順抽選

④ バトルスタート(各自持ち時間3分、質問タイム・入れ替え1分)

⑤ 集計

⑥ 先生の本紹介(※集計結果まとめる… )

⑦ チャンプ発表・表彰・チャンプからの一言感想

⑧ 終わりの挨拶

### 7 図書委員の役割

① 司会 …… さん、 さん、 さん

② 図書委員会だより制作 …… さん、 さん、 さん

③ 各クラス図書委員 …… 自クラスの集計・生徒代表としてバトラーに質問

## 8 ビブリオバトルのルール

- ① 一人一冊ずつ「面白いな」「他の人にも読んで欲しいな」と思った本を選ぶ。
- ② バトラー（本を紹介する人のことをバトラーといいます。）は一人ずつ、自分の選んだ本を紹介していく。紹介の後には質問の時間がある。
- ③ 公式ルールでは、紹介と質問の時間が決まっているが、今日はミニバトルなので紹介タイムは3分、質問は1分の初心者ルールで行う。
- ④ 紹介タイムでバトラーは「どんな本で、どこが面白いのか」とか「どうしてその本を選んだのか」という理由など話す。紹介タイムをどう使うかは、バトラーの自由。
- ⑤ 紹介タイムは3分。ベルが鳴ったら、そこでストップ。話の途中でも、いったんやめてもらう。
- ⑥ 質問タイム。（今回は観客代表として各学年図書委員が質問。）本について気になる部分、「もう少し聞きたいな」と思ったところを質問する。バトラーはその場ですぐ質問に答える。
- ⑦ 紹介と質問が1冊分終わったら、30秒でバトラーが交代する。
- ⑧ 全部の本の紹介が終わったら、投票タイム。生徒が投票する。一人一回だけ自分が一番読みたくなった本に、手を挙げる。（集計は各クラス図書委員）男子はステージ向かって右 女子は左  
※ビブリオバトルは「本」が主役なので、投票のときには「この人の顔が好み」とか「この人と仲がいいから」とか「クラブの先輩・後輩だから」といった理由で手をあげないように注意。
- ⑨ 一番たくさん票を集めた本が、本日の優勝「チャンプ本」になる。※チャンプからは一言コメント

## 9 配置図

